

地場産業 ひょうごのじばさん



日本酒

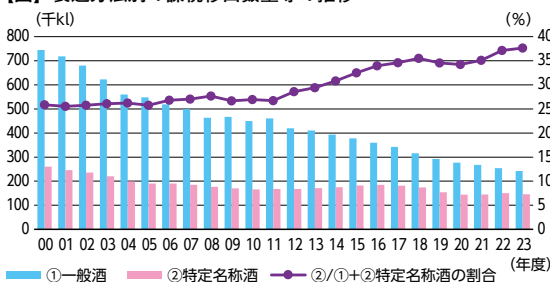
▼灘五郷は一般酒の製造割合が高い

日本酒は国税庁の基準に準拠した「特定名称酒」（醸造アルコールの添加の有無、精米歩合などにより分類される）とそれ以外の「一般酒」に大きく分けられる。

日本酒の国内市場は、高齢化や人口減少に加え、消費者のライフスタイルの変化などにより、一般酒を中心に減少が続いている。一方、特定名称酒は、おいしいお酒を少しだけ飲むという嗜好の変化もあり、近年は概ね横ばいで推移し、日本酒全体に占める割合が約4割に高まっている【図】。

灘五郷では、一般酒と特定名称酒の割合が8対2と一般酒の製造割合が高い【表】。京都の伏見も同様だが、リーズナブルな一般酒の多くを大手メーカーが製造していると考えられる。

【図】製造方法別の課税移出数量等の推移



【表】製造方法別の製成数量（2023酒造年度…2023年7月1日～2024年6月30日）

| | 製成数量（20度換算、kl） | | | | | | 構成比（%） | |
|-----|----------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 一般酒 | 特定名称酒 | 吟醸酒 | 純米酒 | 純米吟醸酒 | 本醸造酒 | 一般酒 | 特定名称酒 |
| 全国 | 171,466 | 133,108 | 15,904 | 46,047 | 50,865 | 20,292 | 56.3 | 43.7 |
| 兵庫県 | 64,679 | 16,423 | 2,403 | 8,668 | 2,538 | 2,814 | 79.8 | 20.2 |
| 灘五郷 | 47,386 | 12,626 | 1,782 | 6,359 | 1,840 | 2,645 | 79.0 | 21.0 |
| その他 | 17,294 | 3,797 | 622 | 2,309 | 697 | 169 | 82.0 | 18.0 |
| 京都府 | 42,406 | 8,682 | 1,534 | 3,537 | 2,703 | 908 | 83.0 | 17.0 |
| 伏見 | 42,285 | 7,999 | 1,508 | 3,302 | 2,369 | 820 | 84.1 | 15.9 |
| その他 | 121 | 684 | 26 | 235 | 334 | 89 | 15.0 | 85.1 |

資料：国税庁「清酒の製造状況等について」より作成

皮革

▼最近の業況と振興に向けた取り組み

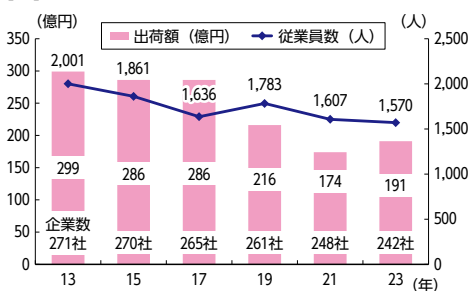
兵庫県の皮革産業は、靴、かばんなど二次製品の素材となる「革」（一次製品）の製造が中心であり、二次製品の国内生産がタンナーと呼ばれる皮革製造業者の経営に大きく影響する。

ちなみに皮革産業（二次製品）における2023年の出荷額は191億円（2013年比▲108億円）、企業数は242社（同▲29社）、従業員数は1570人（同▲431人）と10年前と比べていずれも減少している【図】。

その要因として、東南アジアなどから輸入される廉価な革製品などに押され、二次製品の国内生産が減少していることが挙げられる。加えて原皮の加工に必要な原材料費（薬品代、光熱費など）が上昇しており、タンナーの経営を圧迫している。

兵庫県皮革産業協同組合連合会は、靴、かばん、財布等の材料として、兵庫県産の天然皮革を使っても

【図】兵庫県の皮革産業規模の推移



資料：兵庫県皮革産業協同組合連合会

らえるように、二次製品を作る県内地場産業とのコラボレート製品の企画や、「東京レザーフェア」等の各種展示会への出展を通じて、付加価値の高い皮革製品づくりの後押しなど普及に努めている。

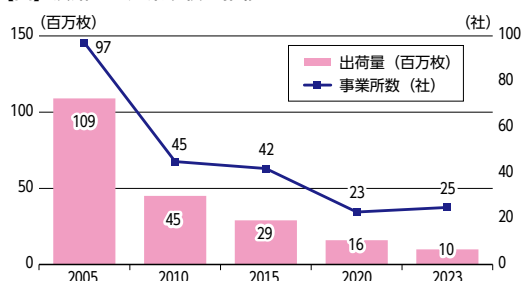
淡路瓦

▼淡路瓦の魅力を発信

淡路瓦は400年以上の歴史をもつ建材である。その起源は、1610年に淡路の領主となった池田忠雄が洲本市由良に成山城を築く際、播州から瓦職人の清水理兵衛を招き、城の瓦を焼かせたことに始まると言われている。現在、主に生産されている「いぶし瓦」は、銀色の炭素膜でコーティングされ、美しい光沢と高い耐久性を兼ね備えていることから、多くの建築物に使用されてきた。

淡路瓦の出荷量は、2005年に1億9百万枚だったものが、23年には10百万枚と約9割減少、事業所数も97社から25社へ約7割減少した【図】。この要因として、一戸建て住宅様式の変化により、瓦屋根から金属屋根やスレート（瓦）へ移行したことなどが考えられる。こうした中、洲本商工会議所は、地域活性化につなげようと阪神タイガースの近本

【図】淡路瓦の産業規模の推移



（資料）経産省「工業統計調査」、「経済構造実態調査」、「経済センサス」より作成
※上記資料の品目項目の「瓦」について兵庫県の出荷量と事業所数を表示

光司選手（現淡路市出身）など著名人によるサインやイラストを淡路瓦に転写したメッセージボードを同商議所会館前に設置した。淡路瓦の魅力が、この新たな観光スポットを通じて、広く発信されることに期待したい。